

開講学科		前橋工科大学 シラバス																																													
科目名	学外学習	標準対象年次	選択/必修	科目コード																																											
		3年次	選択	13103401																																											
担当教員	3学年担当教員	単位数	学期	曜日	時限																																										
		1単位	前期	集中																																											
授業の教育目的・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・実社会における土木工学の役割の一端を知り、自らの進路について問題意識を高める。 ・実習先の選択および実習を通じて積極的な行動の重要性を認識する。 ・実習先の選択理由および実習前後の仕事に対する考え方の変化を説明できる。 																																														
学科の学習・教育目標との関係	(3-a) 処理すべき問題への対応を自ら計画し、実行することができる。																																														
キーワード	職場体験、実社会																																														
授業の概要	社会環境工学科の役割は、社会基盤の整備と地域環境の創造である。これらの目的を達成するためには、実社会の仕組みや考え方を実践的に学ぶ必要がある。本科目は、官庁や企業等における業務内容を理解し、学問の位置づけの認識や自分の将来の進路を決定するための動機づけとなる。																																														
授業の計画	<table border="0"> <tr> <td>第1回：</td> <td>(1) 実習先の希望調書配布</td> <td>(4月上旬)</td> </tr> <tr> <td>第2回：</td> <td>→学生自身で実習受け入れ先の情報を得て希望先を決める</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第3回：</td> <td>(2) 学外実習の説明1★</td> <td>(4月中旬)</td> </tr> <tr> <td>第4回：</td> <td>→希望調書のしめきり</td> <td>(4月下旬)</td> </tr> <tr> <td>第5回：</td> <td>(3) 教員から受け入れ先候補への打診・協定書</td> <td>(5~6月)</td> </tr> <tr> <td>第6回：</td> <td>・書類作成 学生調書：学生</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第7回：</td> <td>依頼書：教員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第8回：</td> <td>・保険の確認</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第9回：</td> <td>(4) 学外講習の説明2★</td> <td>(6月)</td> </tr> <tr> <td>第10回：</td> <td>(5) 学外実習の事前学習★</td> <td>(7月下旬)</td> </tr> <tr> <td>第11回：</td> <td>(6) 事前調査レポート提出</td> <td>(8月上旬しめきり)</td> </tr> <tr> <td>第12回：</td> <td>(7) 学外実習の実施</td> <td>(8~9月)</td> </tr> <tr> <td>第13回：</td> <td>→実習先からの評価</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第14回：</td> <td>(8) 学外実習報告会・学外実習レポート提出</td> <td>(9月下旬)</td> </tr> </table>					第1回：	(1) 実習先の希望調書配布	(4月上旬)	第2回：	→学生自身で実習受け入れ先の情報を得て希望先を決める		第3回：	(2) 学外実習の説明1★	(4月中旬)	第4回：	→希望調書のしめきり	(4月下旬)	第5回：	(3) 教員から受け入れ先候補への打診・協定書	(5~6月)	第6回：	・書類作成 学生調書：学生		第7回：	依頼書：教員		第8回：	・保険の確認		第9回：	(4) 学外講習の説明2★	(6月)	第10回：	(5) 学外実習の事前学習★	(7月下旬)	第11回：	(6) 事前調査レポート提出	(8月上旬しめきり)	第12回：	(7) 学外実習の実施	(8~9月)	第13回：	→実習先からの評価		第14回：	(8) 学外実習報告会・学外実習レポート提出	(9月下旬)
第1回：	(1) 実習先の希望調書配布	(4月上旬)																																													
第2回：	→学生自身で実習受け入れ先の情報を得て希望先を決める																																														
第3回：	(2) 学外実習の説明1★	(4月中旬)																																													
第4回：	→希望調書のしめきり	(4月下旬)																																													
第5回：	(3) 教員から受け入れ先候補への打診・協定書	(5~6月)																																													
第6回：	・書類作成 学生調書：学生																																														
第7回：	依頼書：教員																																														
第8回：	・保険の確認																																														
第9回：	(4) 学外講習の説明2★	(6月)																																													
第10回：	(5) 学外実習の事前学習★	(7月下旬)																																													
第11回：	(6) 事前調査レポート提出	(8月上旬しめきり)																																													
第12回：	(7) 学外実習の実施	(8~9月)																																													
第13回：	→実習先からの評価																																														
第14回：	(8) 学外実習報告会・学外実習レポート提出	(9月下旬)																																													
受講条件・関連科目	実習先を自ら積極的に探すこと。																																														
授業方法	学外での実習（インターンシップ）																																														
テキスト・参考書																																															
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・実習先の評価、レポート、プレゼンテーション等（100%） ・評価点 $S \geq 90$、$90 > A \geq 80$、$80 > B \geq 70$、$70 > C \geq 60$、$60 > D$ ・総合評価 60 点以上を合格とする。 																																														
履修上の注意	<p>単位認定の条件は以下のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 上記説明会（★印）に全て出席すること。 (2) 学外学習の受け入れ先に関し、事前調査レポートを提出すること。 (3) 5日間以上の学外実習に参加し、そのレポートを提出すること。5日間に満たない場合は、不足する日数分を以下のいずれかの方法で補うこと。 <ul style="list-style-type: none"> ・2ヶ所以上で学外実習を行い、合計5日間以上とする ・自ら土木工学関連施設を見学し、その内容をレポートとして提出する（不足1日あたり1ヶ所） (4) 学外実習報告会で発表すること。 (5) 学外実習レポートを提出すること。 <p>※受け入れ先の都合で、希望の実習先に行くことのできない場合がある。</p>																																														